



「ポストコロナ社会」のまちづくりを見据えて

令和3年度 施政方針

黒土町長が3月定例議会で示した令和3年度の施政方針。行政の「高度化・効率化・スピード化」で抜本的な改革を押し進める決意と挑戦が表明されました。今回は、苦境に立つ町を切り拓く指針の中から厳選した主要施策をお知らせします。



既成概念にとらわれず
本町の未来を切り拓く

福智町では昨年、現状下の
大混乱を招いた新型コロナウイルス感
染症対策を中心に、影響を受
けた皆さまへの支援、地域経
済の活性化や教育の充実等に
取り組んできました。少しづ
つ感染症収束の希望が見え始
めた今、コロナ禍で変容した
生活様式や価値観を的確に
とらえ、ポストコロナのまち
づくりを見据えた改革を進め
ていかなければなりません。
しかしながら、合併当時
から下げ止まりの見えない人
口減少などの課題が本町に山
積しています。特に財政面
は、合併特例措置の失効や

01 行政機構改革

保健課と福祉課にまたがる介護保険
事業を福祉課に統合
福祉課に子育て支援係、高齢者福祉
係、障がい者福祉係を新設
令和4年度までに実施される行政機
構改革の調整

02 防災

福智町地域防災計画の改訂と災害
情報伝達方法の構築による防災強化
防災施設基本構想の早期樹立
地域防災組織の設立
危険家屋の法的処置で環境改善
消防団員の処遇改善に向けた準備
老朽化した消防ポンプ自動車等の
更新および、消防格納庫の整備

03 公有財産

町公共施設等総合管理計画の見直し
行政機構改革実現のための本庁舎
改修事業

04 地域振興

遊休地売却による土地の有効活用
指名願い申請手続きのデジタル化
二丁目社会状況に応じた持続可能
な地域交通の確保
「福智町地域公共交通計画」を踏ま
えた実施計画の作成による新たな
公共交通ネットワークの形成
ふるさと交流館「日王の湯」の指定
管理者を選定
2億4千万分の町内経済効果を創出
する「福智プレミアム商品券」の発行
コロナ禍で落ち込んだ町内飲食需要
を回復させる「福智グルメキャンペーン
事業」の実施

05 地方創生

「上野焼振興計画」の支援による国
指定伝統的工芸品の活性化
地域ブランド化を推進するための
計画を立案
包括連携協定を結ぶ日本航空との
連携

06 農林業振興

人事交流などの継続・強化
国の基準を順守した創意工夫による
ふるさと納税の魅力の深化
高品質な作物の収穫量向上と農業
の動力省力化を目指す農地基盤整
備事業の推進
弁城地区の県営土地改良整備事業
実施に係る基礎調査
機械導入補助事業や研修費用助成
による農業の担い手の育成
農事組合法人設立の実現に向けた協議
猟友会と連携した有害鳥獣対策強化

07 国保・医療・衛生

町独自負担による中学3年生まで
の医療費無料化の継続実施
国保医療費等の実情を踏まえた健
全な事業運営の実施
福岡県後期高齢者医療広域連合と
連携した安定的な制度運営の推進
合併浄化槽整備の推進

コロナショックによる税収減
少で状況は厳しさを増すばか
り。私は、この町の展望を切
り拓くため、行政の「高度化、
効率化、スピード化」を念頭
に、公共施設の統廃合・民営
化などの行財政改革や事業
の取捨選択・集中、民間力の
導入・企業連携による持続可
能な行財政規模への効率化を
実現するための取組をさらに
加速したいと考えています。

08 福祉

令和5年度中の竣工を目指す慶芥
処理施設工事の着工
社協委託の包括支援センターと連携
して高齢者の心身の健康を増進
民生委員による独居高齢者の見守り
福祉バスの効果的活用を検討
「地域生活支援拠点」の準備
災害時等に障がい児の入所施設と
連携した緊急入所への対応
手話言語条例に基づく施策の推進

09 子育て支援

公立保育園の民営化
子ども家庭総合支援拠点の設置
学童保育の充実
保育無償化導入及び第3子無償化
の継続実施
新型コロナウイルスの接種体制確立
および最新情報の提供

10 保健・介護予防

集団健診の受診率向上と細やかな
保健指導
「生涯にわたる切れ目ない健康つ
くりの支援」を目指した健康増進
計画の見直し
福智町自殺対策計画の策定・推進
今年度で終了する42〜59歳男性を
対象とする風しん抗体検査及び風
しん予防接種の積極的推奨
定期予防接種に加え、高齢者の肺炎
球菌ワクチン、妊娠希望者などへの
風しん対策、乳幼児の麻疹風しん
水ぼうそう等の任意予防接種の二部
に対する助成事業の継続実施
子育て世代包括支援センターにお
ける子育ての相談・支援業務の継続
訪問介護、通所介護の事業継続
地域や企業などと連携した「地域
支え合い体制作り事業」の継続実施
中学校区単位での生活支援コーデ
ィング・配置による支援体制づくり
GPSを活用した高齢者等見守り
位置情報サービス事業の実施

11 人権尊重

「福智町部落差別の解消の推進に
関する条例」に基づく取組の推進
新築住宅資金等の滞納金徴収を強化
旧大型作業所の財産処分
「福智町補助金交付規則」に基づく
各種団体助成金の適正化

12 建設事業

国や県からの交付金を有効活用し
た道路・橋梁等の点検・調査・修繕
補修等、適正な維持管理
通学路の安全確保に配慮した道路
改良事業の推進
補助金を活用した農業用施設の整備

13 町営住宅

福智町営住宅長寿命化計画に沿う
町営住宅の建て替え事業と維持補修
の推進と払下げ可能な団地の払下げ
住宅使用料滞納者への督促・催告・
明け渡し訴訟等や未収金の回収強化

14 診療所・支所

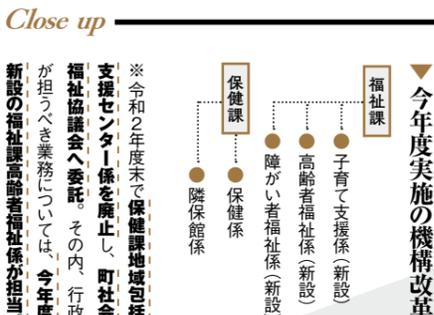
人口増加を促進する民間住宅の助成
令和4年に町立診療所を方城診療所
へ統合するための準備
今年度末で両支所を廃止する協議
行政事務の郵便局委託に向けた協議
コンビニでの収納・証明書の発行強化

15 その他

町税の適正な課税と県と連携した
徴収の実施
マイナンバーカードの普及促進
上野地区をはじめとした未着手地
区の国土調査の推進
満70歳以上のかた対象の自動車運
転免許証の自主返納支援事業
満65歳以上のかた対象の安全運転
支援装置設置者（半額助成）限有
行政の説明責任を果たし、町民の
皆さまの目線に立つ広報紙面づくり
各課と連携し、施策や災害情報を
公式のホームページやSNSで発信

行政機構改革 山

積する行政課題
の解消に向けて
必要な体制を整えるた
め、昨年度から実施され
ている「行政機構改革」
総務課をはじめとする
11課と赤池・方城支所
の業務を令和4年度末
を目途に整理し、新体
制を構築していきます。



※令和2年度末で保健課地域包括
支援センター係を廃止し、町社会
福祉協議会へ委託。その内、行政
が担うべき業務については、今年度
新設の福祉課高齢者福祉係が担当。

令和3年度 重要施策

●新型コロナウイルス接種の早期完了



→接種体制の早期構築で一日も早い接種完了を目指す

●公立保育園の民間譲渡

●金田本庁舎改築計画及び着工



→機構改革で行政機能を金田庁舎に集めるため改築

●一部行政事務の民間委託へ向けた協議

●上野地区の開発

●温泉施設の民間委託



→民間力導入で魅力ある「観光拠点施設」に磨き上げ

●定住人口の増加を目指す町有地分譲

●公共施設の統廃合・跡地利用計画策定



→R4年度に「メモス診療所」を方城診療所へ統合し本化

●滞納金解消に向けた取組強化

●子育てしやすい環境整備



→子育て支援の強化でファミリー世帯の定住を促進

●日本航空と連携した体験学習



→昨年度はJALと連携してキャリア教育学習を初実施